



次世代に遺せる知識と技術の探求

OUR RESEARCH TOPICS



Dams to be shared

食料自給率の向上や地域農業を支える基幹施設として、農業用水の安定確保・供給を担うダム設計や管理に資するべく、最先端の人工知能研究を中心とした活動を展開しています。



Concrete to be achieved

コンクリートを中心として、循環型地域環境の創成に向けた廃棄物の有効利用について研究しています。また、国土強靱化、環境配慮、持続可能性を達成できる土木材料の開発を進めています。



Environmental pollution to be solved

オランダや我が国の硝酸態窒素による地下水汚染問題の解決に向けて、理論構築、数値シミュレーション、ラボ・フィールド実験など多様なアプローチを駆使した研究を進めています。



喜界第一地下ダムトンネル



コンクリート実験の様子



豊稔池ダム (Multiple arch dam)



ウィーンの国際会議にて

ATTRACTIVE INFORMATION



Seminar

基礎ゼミ、成果発表ゼミを中心に知識と技術の底上げを図っています。院生による学部生の論文指導、学生間のディスカッションも活発です。



Study site & Laboratory

地下ダム湖の地下水流動、溶質輸送現象を研究するために、鹿児島県喜界島に実験フィールドを設置しています。学内の実験室では、精力的に多彩な研究が進められています。



Conferences & Papers

国内学会のみならず、国際学会でも研究成果を発表しています。また、積極的な学術論文の執筆に努めています。最近の訪問国は下記のとおりです。



CONTACT

神戸大学大学院農学研究科施設環境学研究室

Web site

<http://www.research.kobe-u.ac.jp/ans-hysteng/index.html>

E-mail

mornel@kobe-u.ac.jp, msuzuki@peridot.kobe-u.ac.jp

